

①谷川岳



②照葉峡



③ホテルの里（月夜野）



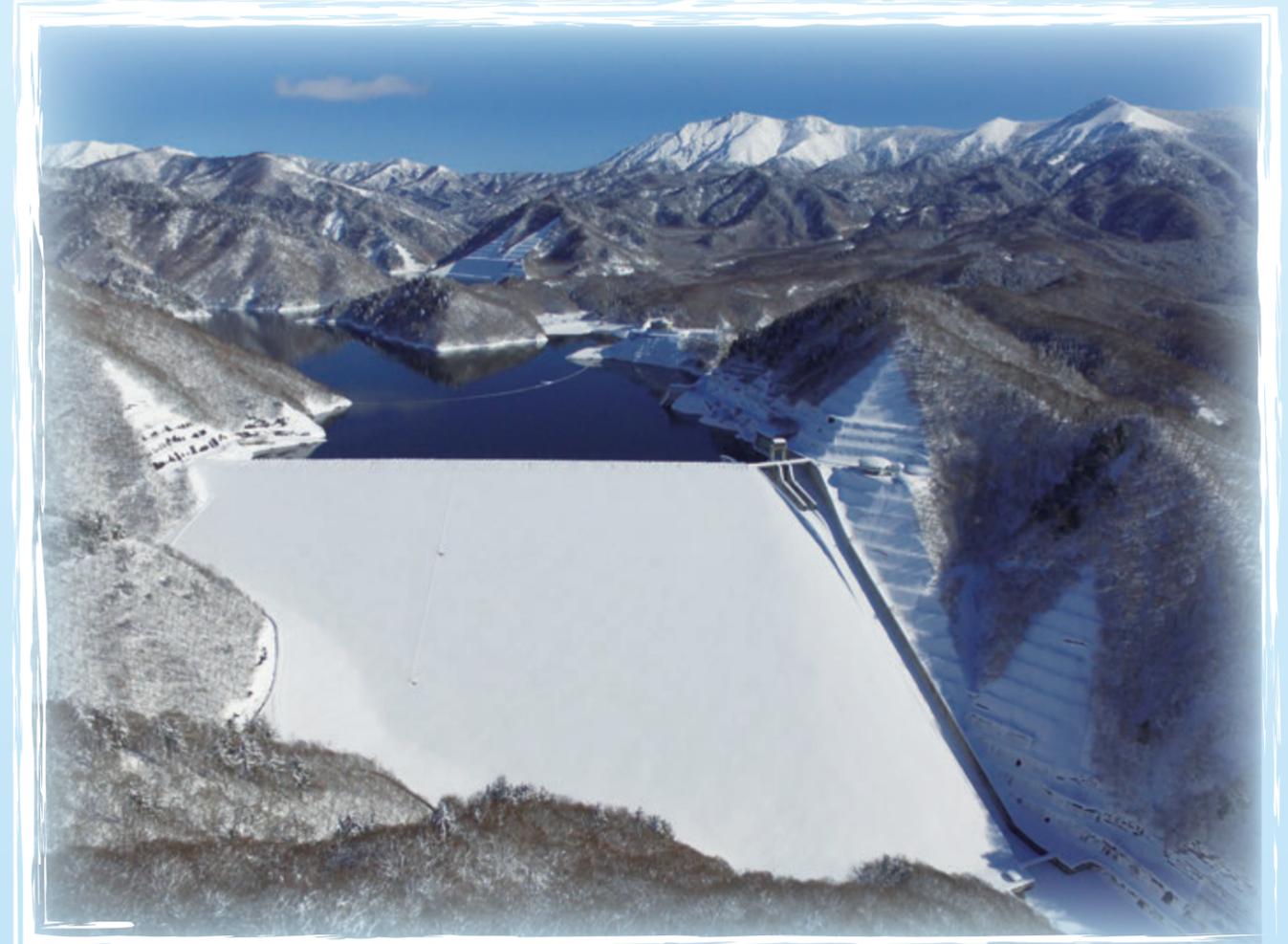
④武尊山



利根川水系

奈良俣ダム

NARAMATA DAM



みなかみ町 周辺マップ



奈良俣ダム

みなかみ町
観光協会公式サイト



温泉



ラフティング



スキー（冬期）



名物ダムカレー



利根川上流総合管理所
ホームページ



利根川上流総合管理所
X (旧Twitter)



利根川上流総合管理所

〒378-0051 群馬県沼田市上原町1682
TEL 0278-24-5711 FAX 0278-22-7565

奈良俣ダムの概要

ダムの諸元

- 河川名：利根川水系櫛俣川
- 形式：ロックフィルダム
- 堤高：158m
- 堤頂長：520m
- 貯水池名：ならまた湖
- 集水面積：95.4km²
- 湛水面積：2.0km²
- 完成年：1991年(平成3年)

ダムの目的

1 洪水調節

台風などで大雨が降ったときに上流から流れ込む洪水の一部をダムに貯め、ダム下流の河川流量を減らします。奈良俣ダムでは、ダム地点で最大370m³/sが流入したときに、最大約337m³/sを貯留する洪水調節を行い下流への放流量を減らすことで利根川の洪水被害を軽減します。

2 流水の正常な機能の維持

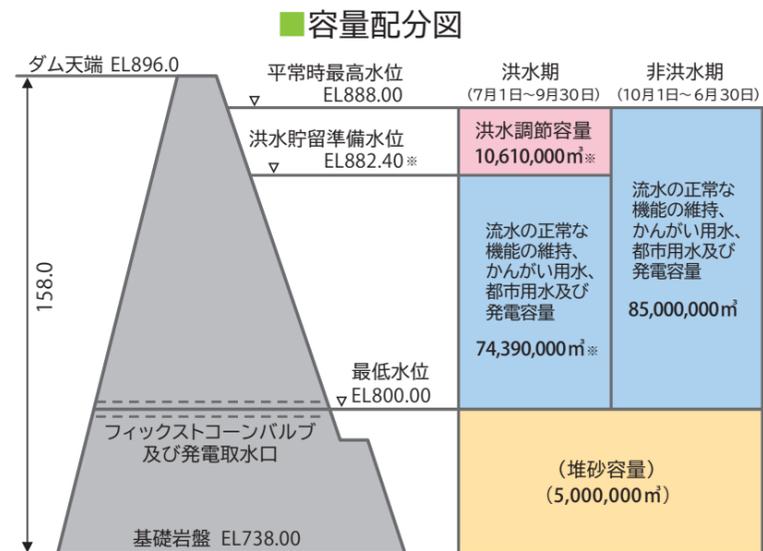
日照りが続き川の流量が減少する時は、ダムに貯めた水を放流し川の流れを安定させます。これにより、河川環境の保全や、利根川沿岸の水利用が保たれます。

3 新規利水

雪解け水や雨などで川の水が多い時に、ダムに貯めた水を水道用水と農業用水、および工業用水に利用しています。水道用水と農業用水、および工業用水の供給量は右表の通りです。

4 発電

ダムからの放流は、ダム下流にある奈良俣発電所を通じて下流に放流しています。最大出力は12,800kwです。



※藤原・奈良俣再編ダム再生事業(令和2年度~令和4年度)による、藤原ダムの利水容量と奈良俣ダムの洪水調節容量の振替

奈良俣ダムの見どころ



高さ

奈良俣ダムは全国で4番目に高いダムです。日本には約3千基のダムがあるとされていますが、150mを超えるダムは奈良俣ダムを含め11基しかありません。
※ダム便覧2021より

遊歩道

延長約800m、高低差約150m(階段数716段)の遊歩道があり、ダムに直接触れることができます。

ヒルトップならまた(防災資料館)

奈良俣ダムの役割や、奥利根の自然、そして水の大切さについて分かりやすく説明しています。また、隣接している食堂では、ダムを眺めながらダムカレーが食べられます。

奈良俣ダムの四季

春



融雪により例年春に満水となります。また5月中旬には点検放流を開催しています。

夏



ならまた湖では釣りや遊覧のため、ボートやカヌー、手こぎボートが楽しめます。

秋



例年10月中旬から下旬にかけて紅葉の見頃です。

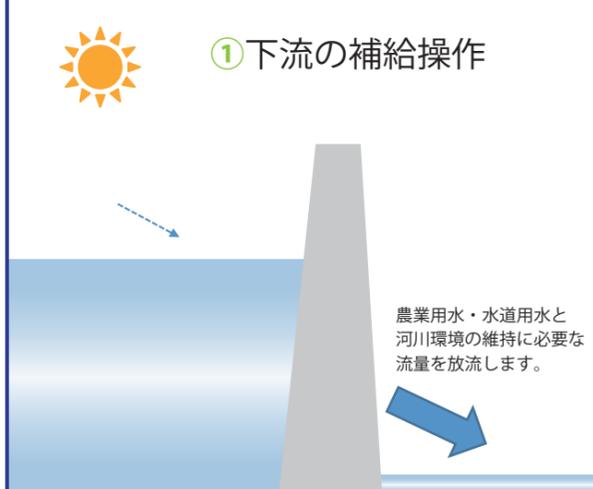
冬



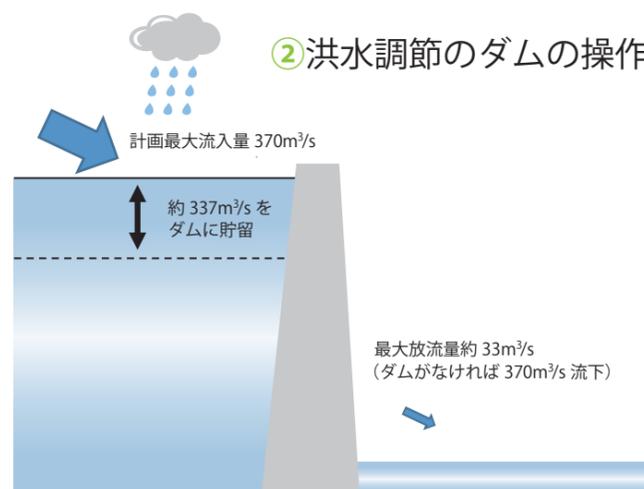
例年ダム地点の最大積雪深は2mを越えますが、施設・設備の点検や計測を実施しています。

ダム操作イメージ

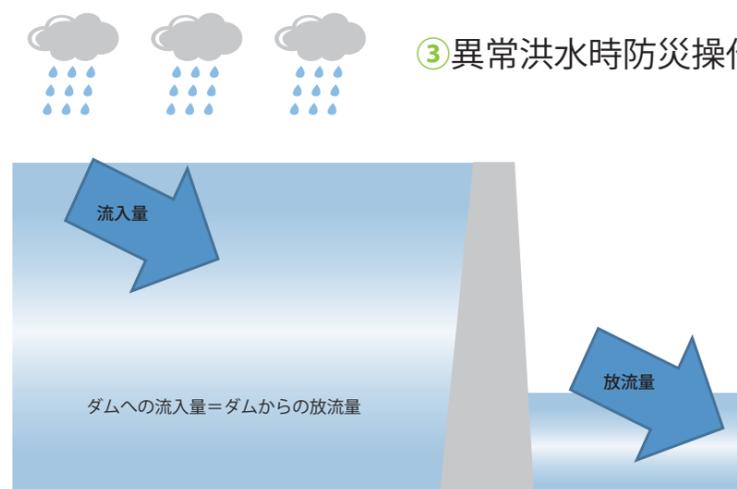
① 下流の補給操作



② 洪水調節のダムの操作



③ 異常洪水時防災操作



- ・洪水時は②のように洪水の一部をダムにため込みますが、想定していないような異常な豪雨により計画を越える洪水がダムへ流れ込むことがあります。
- ・この場合は下流に流す量を徐々に増加させ、ダムに入り込む水と同じ量を下流へ流すことがあります。(ダムがない場合と同じ状態になります)
- ・ただし、ダムに入ってくる水以上の量を下流に流すことはありません。